

作成日： 令和3年4月1日

科目名		住宅計画演習			
担当教員	熊谷貴子	実務授業の有無			
対象学科	建築大工	対象学年	1	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	建築計画の基本を学び、課題演習を通じて基本の計画手法を習得する				
学習目標 (到達目標)	建築計画に必要な基本知識・寸法・手順を学び、住宅の基本計画（エスキス）を作成する				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	○図解すまいの寸法計画辞典 彰国社    ○エスキス用紙    ○配布資料 ●製図用シャープ 0.7mm (芯はB推奨) ●A4サイズの方眼ノート(目盛5mm)●マーカーペン (紅とピンク)				
NO.	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考			
1	<b>建築計画の基本</b> 建築計画とは 寸法計画の基本	建築物の計画概要 ・メートル法と尺貫法 建築の寸法計画 ・基本の「長さ」と「広さ」			
2	室の寸法計画	人体寸法・動作空間・物品寸法 すまいに必要な室の計画寸法を学ぶ			
3	<b>課題演習1</b> エスキストレース	平面図をエスキストレースすることで計画の基本を学ぶ			
4	課題提出1	期限内に完成させ提出する			
5	<b>課題演習2</b> エスキス作成手順	1.条件・要望の読み取り 2.敷地・周辺環境の把握 3.ゾーニングと動線計画			
6		4.各室計画 5.エスキスマとめ 6.エスキスチェック			
7	課題提出2	期限内に完成させ提出する			
8	<b>課題演習3</b> エスキス作成	課題条件を読み取り、各自エスキスを作成する			
9	課題提出3	期限内に完成させ提出する			
10					
評価方法・成績評価基準		履修上の注意			
課題評価			取組姿勢	住宅計画の基本的考え方・必須の寸法計画を学び、 二級建築士試験に対応できるエスキスを作成しましょう	
70 %	%	%	30 %		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴					